

問5								
小規模校 よさ		町全体	佐賀全体	平生全体	佐賀一般	平生一般	佐賀子供	平生子供
選択(3つ以内選択)	人	884	111	773	75	457	36	316
1. 一人ひとりにきめ細かな指導が行いやすい	%	21.1	20.3	21.3	24.5	24.6	11.3	16.8
2. 意見や感想を公表できる機会が多くなる	%	11.2	13.4	10.9	15.4	12.4	9.3	8.9
3. 様々な活動において一人ひとりが役割を務める機会が多くなる	%	13.7	14.8	13.5	14.9	17.3	14.4	8.5
4. 体験的な学習や校外学習など、学校が一体となって活動しやすい	%	9.8	7.5	10.1	4.8	7.6	13.4	13.3
5. 上級生・下級生間の縦の交流が生まれやすい	%	15.9	16.4	15.8	15.9	15.2	17.5	16.6
6. 児童生徒相互の人間関係が深まりやすい	%	8.9	8.9	8.9	8.7	6.6	9.3	11.9
7. 児童生徒が相互に学び合う活動を充実させることができる	%	3.0	3.0	3.1	1.9	2.5	5.2	3.8
8. 教材・教具や運動場・体育館・特別教室などの施設が余裕をもって使える	%	9.1	6.9	9.4	5.3	5.9	10.3	14.0
9. 保護者や地域の協力が得やすく、保護者や地域と連携した効果的な指導ができる	%	4.7	6.9	4.3	7.2	5.3	6.2	3.1
10.11. わからない その他（自由記述）	%	2.7	2.0	2.8	1.5	2.6	3.1	3.0

問6								
小規模校 課題		町全体	佐賀全体	平生全体	佐賀一般	平生一般	佐賀子供	平生子供
選択(3つ以内選択)	人	884	111	773	75	457	36	316
1. 子ども同士が切磋琢磨する教育活動ができない	%	9.5	9.0	9.6	9.2	11.0	8.5	7.4
2. 習熟度別・少人数指導など、クラスの枠を超えた多様な指導体系がとりにくい	%	4.8	4.1	4.9	4.0	4.5	4.2	5.4
3. 運動会・修学旅行などの集団活動・行事の教育的効果が上がりにくい	%	12.7	10.6	13.0	10.3	12.1	11.3	14.2
4. 班活動やグループ分け、協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる	%	9.6	9.0	9.6	9.8	8.9	7.0	10.7
5. 集団内の男女比に極端な偏りが生じやすい	%	7.1	10.2	6.7	9.2	4.0	12.7	10.8
6. 一人の児童のクラスに与える影響が大きくなる	%	7.2	5.3	7.4	4.0	6.3	8.5	9.1
7. 多様な考えに触れる機会が少なくなる	%	14.1	15.1	14.0	17.2	14.7	9.9	12.8
8. クラス替えができないことから、人間関係が固定化しやすい	%	22.1	21.6	22.2	20.1	22.8	25.4	21.2
9. PTA活動などにおける保護者の負担が大きくなりやすい	%	9.4	11.8	9.1	14.9	12.7	4.2	3.8
10.11. わからない その他（自由記述）	%	3.4	2.8	3.5	0.6	2.8	8.4	4.6

問7								
ゴールイメージ		町全体	佐賀全体	平生全体	佐賀一般	平生一般	佐賀子供	平生子供
選択(1つ選択)	人	884	111	773	75	457	36	316
1. 佐賀小・平生小・平生中のそれぞれを現状の位置で継続	%	27.6	44.1	25.2	41.3	27.8	50.0	21.5
2. 佐賀小は現状の位置で継続、平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校（義務教育学校等）として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	%	12.0	15.3	11.5	16.0	10.7	13.9	12.7
3. 佐賀小は閉校して平生小へ統合、平生中は現状の位置で継続	%	25.6	9.9	27.8	9.3	21.0	11.1	37.7
4. 佐賀小・平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校（義務教育学校等）として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	%	26.5	22.5	27.0	24.0	30.0	19.4	22.8
5.6. わからない その他（自由記述）	%	8.2	7.2	8.3	8.0	10.3	5.6	5.4

問8								
佐賀小は存続		町全体	佐賀全体	平生全体	佐賀一般	平生一般	佐賀子供	平生子供
選択(2つ以内選択)	人	350	66	284	43	176	23	108
1. 学習環境の変化（きめ細かな指導ができなくなる、個々の活動の機会が減るなど）	%	16.2	20.4	15.1	25.6	15.0	8.6	15.3
2. 通学時間・通学方法の変化（通学距離が長くなる、通学路の安全が心配など）	%	36.4	23.0	39.8	20.5	39.0	28.6	41.2
3. 児童生徒への負担（新たな人間関係による心身の負担が増えるなど）	%	17.1	14.2	17.8	12.8	16.1	17.1	20.6
4. 伝統・地域性（地域の学校や母校がなくなる、地域の子どもは地域で育てたいなど）	%	12.5	14.2	12.1	12.8	10.9	17.1	14.1
5. 地域の過疎化（学校がなくなることで居住者が減るなど）	%	12.4	19.5	10.5	23.1	13.1	11.4	6.5
6. 地域拠点の消失（PTA活動や地域の活動、防災の拠点がなくなるなど）	%	3.5	5.3	3.0	3.8	3.4	8.6	2.4
7. その他（自由記述）	%	2.0	3.5	1.6	1.3	2.6	8.6	0.0

問 9								
佐賀小は閉校		町全体	佐賀全体	平生全体	佐賀一般	平生一般	佐賀子供	平生子供
選択(2つ以内選択)	人	460	36	424	35	233	11	191
1. 学習環境の変化（教職員が増える、多様な指導形態や学校運営形態の改善が図れるなど）	%	12.5	12.3	12.6	12.8	12.9	11.1	12.2
2. 集団活動・学校行事の充実（集団活動などの教育効果が上がるなど）	%	21.5	24.6	21.3	17.9	16.7	38.9	26.9
3. 人間関係の構築（クラス替えができる、多様な考えに触れることで社会性が育まれるなど）	%	28.1	26.3	28.2	23.1	20.6	33.3	37.5
4. 学校施設・設備の整備・充実（教育予算の集中投資が可能になるなど）	%	15.0	14.0	15.1	20.5	21.1	0.0	7.8
5. PTA活動などの環境改善（活動の充実が図れる、保護者負担が軽減される等）	%	2.9	0.0	3.1	0.0	3.6	0.0	2.5
6. 少子化のためやむを得ない	%	18.0	21.1	17.8	23.1	22.9	16.7	11.6
7. その他（自由記述）	%	1.3	1.8	1.3	2.6	1.0	0.0	1.6

問 1 0								
施設一体型小中一貫教育校の設置は必要ない		町全体	佐賀全体	平生全体	佐賀一般	平生一般	佐賀子供	平生子供
選択(3つ以内選択)	人	470	60	410	38	223	22	187
1. 小学校段階と中学校段階は明確に区別するべきである	%	50.4	39.8	52.0	38.0	52.3	42.4	51.7
2. 小中連携は進んでおり、小学6年生児童が中学校へ入学する際の不安はあまりない	%	18.0	16.9	18.2	20.0	18.7	12.1	17.7
3. 小中一貫教育の推進（対応する子どもの年齢層の広がりや多様な対応等）は教員の忙しさに拍車をかける	%	19.6	21.7	19.2	20.0	18.7	24.2	19.7
4. PTAや学校運営協議会等の新たな大きな組織の設置は、地域連携の停滞につながる	%	7.8	13.3	7.0	14.0	4.2	12.1	9.5
5. その他（自由記述）	%	2.8	8.4	2.0	8.0	2.7	9.1	1.4

問 1 1								
施設一体型小中一貫教育校を設置する		町全体	佐賀全体	平生全体	佐賀一般	平生一般	佐賀子供	平生子供
選択(3つ以内選択)	人	340	42	298	30	186	12	112
1. 小学校時点の児童生徒の学習指導や生徒指導上の課題が中学校と十分に共有できる	%	18.7	18.3	18.7	21.2	22.1	11.1	12.8
2. 中学校へ入学する前の小学6年生児童の不安が解消できる	%	16.7	14.0	17.1	9.1	12.3	25.9	25.6
3. 中学校専科教員の授業を小学生が受講できる	%	8.0	9.7	7.8	9.1	8.1	11.1	7.4
4. 児童生徒一人当たり投入できる教員のマンパワーが増加する	%	5.6	6.5	5.5	7.6	6.8	3.7	3.1
5. 小中学校の教員間の交流により、教員の授業改善や指導方法の改善につながる	%	13.4	9.7	13.8	10.6	16.2	7.4	9.7
6. 小・中が連携した教育活動（集団活動・学校行事など）が活発になる	%	19.3	19.4	19.3	19.7	19.0	18.5	19.8
7. 小学生と中学生の交流が進む（中学生による小学生への学習指導など）	%	13.9	12.9	14.0	10.6	10.5	18.5	20.2
8. PTAや学校運営協議会等を新たに組織することで、町全体の地域連携強化につながる	%	3.6	7.5	3.1	9.1	3.9	3.7	1.6
9. その他（自由記述）	%	0.6	1.1	0.6	1.5	0.9	0.0	0.0

## 問12

再編検討時の配慮事項		町全体	佐賀全体	平生全体	佐賀一般	平生一般	佐賀子供	平生子供
選択(3つ以内選択)	人	884	111	773	75	457	36	316
1. 児童生徒にとっての教育環境への対応（人間関係づくり、心身の負担軽減）	%	23.6	23.3	23.6	23.0	22.2	23.8	25.5
2. 通学の方法等と安全確保に関する対応	%	22.3	21.8	22.4	24.1	24.2	16.7	20.0
3. 学校施設・設備（ICTや理科・英語教育推進のための施設、学校図書等）の整備・充実	%	11.1	9.5	11.4	8.9	10.8	10.7	12.2
4. 特別支援教育の推進やカウンセリングの充実	%	5.6	6.2	5.5	7.9	6.1	2.4	4.8
5. 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の実施	%	8.9	6.5	9.3	7.9	11.7	3.6	6.0
6. 家庭・地域との連携・協働の強化	%	5.1	5.5	5.0	4.7	4.4	7.1	6.0
7. 地域の拠点機能（地域交流拠点、文化・スポーツ活動拠点、防災拠点など）	%	5.0	3.6	5.3	2.1	4.3	7.1	6.6
8. 施設の複合化（社会教育施設や福祉施設など、様々な機能を有する施設と一体的に整備）	%	1.9	2.9	1.7	2.1	2.2	4.8	1.1
9. 学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策	%	9.2	10.2	9.1	5.8	5.8	20.2	13.5
10. 保護者・地域住民との十分な協議	%	6.5	9.5	6.0	12.0	7.4	3.6	4.2
11. その他（自由記述）	%	0.5	1.1	0.4	1.6	0.7	0.0	0.1

## 問13

今後期待する教育効果		町全体	佐賀全体	平生全体	佐賀一般	平生一般	佐賀子供	平生子供
選択(3つ以内選択)	人	884	111	773	75	457	36	316
1. 基礎的・基本的な学力を確実に身に付けられるようにすること	%	15.9	19.5	15.2	17.9	15.2	23.1	15.3
2. 自ら学ぶ態度や責任をもって実行できる力を育てること	%	9.0	11.7	8.5	12.6	8.5	9.9	8.5
3. 義務教育9年間を見通した系統性、連続性のある教育を行うこと	%	1.9	3.0	1.7	3.4	1.6	2.2	1.7
4. 道徳教育・情操教育を充実させ、豊かな心を育むこと	%	5.5	7.4	5.2	9.2	5.2	3.3	5.3
5. スポーツを通して心身を鍛え、体力の向上を図ること	%	12.5	8.4	13.3	4.3	13.3	17.6	13.2
6. 保健・安全指導を充実させ、健康で安全な生活が営めるようにすること	%	3.9	2.0	4.2	1.0	4.2	4.4	4.2
7. 基本的な生活習慣を身につけられるようにすること	%	2.5	3.4	2.3	3.4	2.4	3.3	2.3
8. 人権を尊重した差別のない人間関係を築くこと	%	9.0	6.0	9.5	7.2	9.5	3.3	9.5
9. いじめの未然防止や不登校の予防等に努めること	%	16.8	9.7	18.1	11.1	18.1	6.6	18.0
10. 集団の中で共通のきまりや約束を守る態度を身に付けられるようにすること	%	5.4	7.4	5.1	8.7	5.1	4.4	5.1
11. 多様な他者と連携・協働しながら困難を乗り越えていく行動力を身に付けられるようにすること	%	3.9	8.7	3.1	10.1	3.1	5.5	3.1
12. 地域の課題に関心を持ち、地域を大切にすることを育てること	%	3.0	3.7	2.8	3.4	2.8	4.4	2.9
13. 情報を適切かつ効果的に活用する能力を育成すること	%	2.7	1.7	2.8	1.9	2.8	1.1	2.9
14. 学校図書館の整備を進め、読書活動の充実を図ること	%	4.8	3.4	5.1	1.4	5.1	7.7	5.1
15. 英語教育を充実させるとともに、国際社会に生きる日本人としての自覚を高めること	%	2.9	3.0	2.8	2.9	2.8	3.3	2.9
16. その他（自由記述）	%	0.3	1.0	0.1	1.4	0.1	0.0	0.1